
研究データと研究DX — 大学の組織的支援の在り方

大学ICT推進協議会
研究データマネジメント部会
(AXIES-RDM)

ご講演内容(仮題)

- コアファシリティ事業から試行する研究データマネジメント
早稲田大学 一村信吾 先生
- 大学での研究データポリシー策定:「なぜ?」と「どのように?」
東北大学 元木正和 先生
- 学術データ利活用推進に向けた全学横断的取り組み
名古屋大学 松原茂樹 先生

コアファシリティ事業から試行する 研究データマネジメント

- コアファシリティ(大学機関が管理・供用する、実験・観測機器群)でのデータ管理
- 注目する要素はどこでしょうか?
 - データの信頼性
トラッキング元となる1次データを安全に保持
 - データの再利用性
メタデータ付与を含め、利用しやすいデータ形式での提供
 - データ利活用支援
解析環境・分析支援まで含めたコンサルティング
 - その他

大学での研究データポリシー策定 :「なぜ?」と「どのように?」

- データポリシー策定のための全学組織の構成と意思統一
- 各大学の事情と照らし合わせて気になった点はございますでしょうか? 例えば・・・
 - 「なぜ必要か」のゴールを共有することの課題
 - データポリシー策定のステークホルダの選定。過不足があるか
 - ポリシー制定までのスピード感
 - 情報基盤関係者としてのコミットメント。果たして実現可能か?

学術データ利活用推進に向けた 全学横断的取り組み

- 全学横断的取り組みの進め方
- 「研究者」「研究支援部署」パートナーシップをどのように設定するとよいでしょう
 - 早稲田大学は、実験機器利用者の例。
これ以外の可能性は？
 - 東北大学での状況はいかがでしょう
- 情報基盤の立場ではどのような支援が望まれる/できるでしょう？

大学ICT推進協議会 研究データマネジメント部会

大学等学術機関が
組織的なRDMを進める
ための How to を提供する
(前段階としてのWhyも)

他団体の活動とも連携し
組織的なRDM推進に必要な「仕掛け」を整理

AXIES-RDM部会の活動 (rdm.axies.jp)

- 「研究データポリシー作成に向けたガイドライン」
 - データポリシー作成時の体制構築、検討内容のまとめ
 - 2021年7月に正式版を公開
- 「情報基盤スタッフ向けRDM教材」作成中
- この他
 - 国立情報学研究科 オープンサイエンス基盤研究センター との連携
 - オープンアクセスリポジトリ推進協会(JPCOAR, 主に図書館関係者) との連携
 - 各種セミナーの企画・運営